



今月のニュース

叙勲受章おめでとうございます

問い合わせ 秘書課(☎574-6631)

春の叙勲



瑞宝単光章
(鉄道業務功労)

井田重次郎氏
(本住町・77歳)
元 日本国有鉄道職員



旭日双光章
(地方自治功労)

福島四郎氏
(新戒・80歳)
元 深谷市議会議員



瑞宝小綬章
(検察官功労)

松野操一氏
(東方・76歳)
元 東京区検察庁副検事

危険業務従事者叙勲



(防衛功労)

藤沼和夫氏
(上柴町東・61歳)
元 3等空尉



(防衛功労)

仁藤賢治氏
(上柴町東・61歳)
元 2等空尉



(警察功労)

齊藤満彦氏
(小前田・71歳)
元 埼玉県警部



(消防功労)

川田豊久氏
(稲荷町・66歳)
元 深谷市・岡部町共同事務組合消防司令



(警察功労)

藤森安雄氏
(普濟寺・71歳)
元 埼玉県警部

山本和幸氏
(上柴町東 61歳) 元 3等空尉

瑞宝単光章

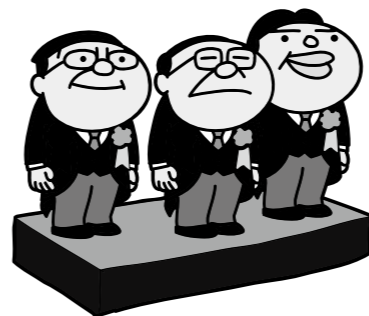
4月29日に、内閣府から、春の叙勲および危険業務従事者叙勲が発令されました。市内からは、多年にわたり各分野で活躍、貢献されたかたが受章の栄誉に輝かれました。※年齢は、発令日を基準としています。※市内受章者のうち、承諾いただいたかたがたを掲載しています。



故柴崎久雄氏が叙位・叙勲受章

このほど、故柴崎久雄氏(元深谷市議会議員)が、従六位・旭日双光章(地方自治功労)を受章されました。

伝達式には、ご子息の重雄様夫妻が出席されました。



ふかやハーベストジャンボリー・深谷の旬を食べつくそう

問い合わせ 農業振興課(☎574-6648)

深谷市は、「深谷ねぎ」・「キュウリ」・「ブロッコリー」・「ホウレンソウ」の生産量が全国トップレベルの農業王国です。これらの特産野菜のおいしさをより多くの消費者へ伝えるため、地産地消活動を推進するため、深谷産食材を使用した創作料理を提供していただく飲食店を募集します。

対象 市内の飲食店

内容 1 深谷産農畜産物「深谷ねぎ」・「キュウリ」・「ブロッコリー」・「ホウレンソウ」などを1種類以上使用した創作料理を1品考案し、12月1日(休)〜18日(休)の期間、各店舗で提供してください。

2 「全国ねぎサミット2011」(12月10日(土)・11日(日)開催)でブースを設置し、考案した創作料理を提供してください(希望制)。

3 深谷商工会議所



発行「深谷B-i-i-k-i」にフェア特集ページを設けて、参加店の創作料理を掲載します。※創作料理を提供していただいた店舗でアンケートを実施し、人気投票を行います。申し込み 8月31日(休)までに、直接問い合わせ先へ※申し込み受け付け後、各店舗に同一料理内容の取材、写真撮影をします。

「深谷B-i-i-k-i」第3号表紙写真を募集します

募集方法 応募作品から約40枚を選考(応募以外に推薦作品がある場合があります) 8月31日(休)までに、テーマ「深谷を愛する笑顔」に沿った笑顔写真1枚(返却不可)を郵便・メールで問い合わせ先へ

国民年金からのお知らせ

問い合わせ 熊谷年金事務所(☎525-1844) 保険年金課(☎574-6641) 岡部市民生活課(☎585-2213) 川本市民生活課(☎583-2783) 花園市民生活課(☎584-1121)

国民年金基金

自営業などの国民年金第一号被保険者のかたが、ゆとりある老後を過ごすことができよう、国民年金に上乗せの給付を行う制度が国民年金基金です。

対象 60歳未満の国民年金第一号被保険者(国民年金保険料の納付が必要)

- 1 将来設計に合わせて、掛け金(月額6万8千円以内)を自由に選べます。
- 2 掛け金は社会保険料控除の対象となり、受け取る年金にも公的年金等控除が適用されます。
- 3 掛け金は60歳まで定額。年金額も生涯にわたり保障されます(確定年金を除く)。
- 4 納めた期間に見合った年金額が受け取れます。
- 5 収入に応じて掛け金(年金額)を増減できます。

付加保険料 国民年金の保険料は月額0120・65・4192

付加年金(年間受取額は、15,020円(定額)で、この定額保険料に付加保険料(400円)を上乗せして納付すると、将来、老齢基礎年金に加えて付加年金を受けることができます。

付加年金(年間受取額は、2000円×納付月数)で計算されます。例えば10年間納付(4000円×120月=48,000円)した場合の付加年金額は、24,000円です。付加年金を2年間受給すると、納付した付加保険料総額と同額になります。

付加保険料を納めることができるのは、第一号被保険者または任意加入被保険者のかたです。

※申し込みをした月から加入となります。保険料納付免除・猶予・学生納付特例を受けているかたや国民年金基金の加入者のかたは、利用できません。

老齢基礎年金を「繰り上げ」、「繰り下げ」請求した場合は、付加年金も老齢基礎年金額と同じ率で減額・増額されます。